

☆ 7月八女市立長峰保育所で保育実習が行われました！

7月30日（火）31日（水）の2日間にわたり、八女市長峰保育所において、3年1組ヒューマンサービスコースの生徒7名が夏季休業中の保育実習を体験しました。高校生の周りには幼児がたくさん集まり、ブロック遊びや積木くずし、絵本の読み聞かせなど楽しい時間を一緒に過ごしました。また、机の上に登っている幼児には優しく声をかけるなど、安全に配慮しながら実習に励む生徒の姿が見られました。2日間の保育実習は、様々な年齢の幼児と触れ合うことを通して、発達段階に応じた子どもの成長や特徴を学ぶ貴重な機会となりました。今回の保育実習で学んだことを、これからの進路選択やその実現に向けて活かしていきます。

☆ 八女市立長峰保育所で保育実習をする生徒達



和住綺音さん（上陽北浜学園出身）

幼児の遊びに対する集中力や意欲に驚きました。仲間同士や集団での体験、コミュニケーションが人格形成などに繋がることを学び、今後は保育者としての視点を大切にしていきたいです。

松崎ゆらさん（上陽北浜学園出身）

年齢が異なると、話しかける言葉や内容が違ってくることが分かりました。幼児が興味・関心をもって遊びに取り組む姿が可愛く感じられ、観察しながら楽しく実習に励みました。

☆ 7月学校茶道合同茶会に3年生が参加しました！ ☆

7月28日（日）久留米シティプラザで学校茶道合同茶会が開催され、生活デザイン科3年生と茶道部が参加しました。生徒達にとっては、学校設定科目「生活教養」で茶道を学習している成果を発表する場となります。点前、後見、受付、待合などの係を担当し、役割に従って練習を重ねた生徒達は、丁寧な所作でお点前やお運びの披露をしました。また、生徒達は身に付けた作法でお茶とお菓子を美味しくいただくことが出来ました。これから、3年生は1月に行われる卒業茶事に向けてさらに技術を高めていきます。



井上亜依さん（福島中学校出身）

夏休みに入り、毎日合同茶会に向けて、練習に励んできました。多くのお客様の前に立って、中学生と所作を合わせながら、お点前や後見をすることがとても緊張しました。難しかったけれど、やりきることが出来たことは自分の自信に繋がり、とても良い経験が出来たと感じています。

丸山紗輝さん（広川中学校出身）

高校で初めて茶道を学び、作法の意味や正しい所作を知ることが出来ました。合同茶会では、他校の生徒の皆さんも、お点前や後見を落ち着いて美しく披露されました。授業を通して佐藤先生にご指導いただいた成果が発揮出来て、これまで頑張ってきた良かったと思えました。

